

第5回戦没者遺骨収集における同位体分析の活用に係る検討会  
分析手順・データ検証等のワーキンググループ議事要旨

日時：令和6年12月10日 14:00～17:00

開催形式：WEB会議

出席者：構成員：(五十音順)覚張隆史構成員、陀安一郎構成員、米田穰構成員  
事務局：小泉戦没者遺骨鑑定推進室長、他

議事要旨：

1. 米国DPAA 2024年科学サミットについて

○科学サミットの概要等について、報告内容が了承された。

2. 沖縄収容遺骨に対して用いる古墓判定の考え方について

○沖縄で収容された遺骨の古墓判定の取扱い（判定基準、判定文言、判定における炭素窒素安定同位体分析の位置づけ、基準値の変更の可能性、今後の判定方法、判定にあたっての留意事項）について検討した。

○新たに了承された判定基準を基に「戦没者遺骨の可能性のある」事案については事務局において判定し、「戦没者遺骨ではない」と判定される可能性のある事案については、専門家の確認を経た上で判定することとしてはどうか、との指摘がなされた。

3. 同位体分析結果の検証等

○同位体分析結果（事案その1）について、戦没者遺骨の可能性等を検証したところ、戦没者遺骨の可能性があると判定できる検体は事務局判定案どおりで問題ないが、戦没者遺骨でないと判定するためには、検体を追加採取・分析の上でさらなる検討が必要となった。

○同位体分析結果（事案その2）について、戦没者遺骨の可能性及び該当自治体への情報提供内容を検証したところ、報告内容が了承された。